



クラブ訪問 185

正しい姿勢を意識して

下総剣友会

私たち下総剣友会は、小学2～5年生の7人で、毎週水・土曜日に下総みどり学園剣道場で活動しています。

稽古は、指導してくださる飯田先生に礼をすることから始まり、準備体操、素振り、すり足、打ち込みと進みます。素振りでは特に、竹刀の剣先が下がったり、左足のかかとが床に着いたりしないよう、先生に注意を受けます。

その後、面を付けて2人1組で打ち込みなどの稽古をします。大会が近いと、このほかに、試合形式の稽古もします。

先生によく言われるのは、返事やあいさつを、明るく元気にできるようにすること。稽古の最後には、正座をして、姿勢を直し、先生に礼をします。剣友会に入った子どもはまず、正座の仕方や正しい姿勢を教わります。写真に写る、私たちの正座姿も立派だと思いませんか。でも、家に帰ると、ついさぼってしまうので、家族には「稽古のときのようなあいさつが、家でもできるといいのにね」と言われてしまいます。

剣友会の特徴は、下総小学校の子どもを中心に市内の小学校に通っているメンバーの全員が、学年を超えて仲が良いことです。OBの中学生も来

てくれて、一緒に稽古することもあります。みんなで休憩時間などにおしゃべりするのが楽しくて、稽古が休みになると、がっかりするメンバーもいるくらいです。

現在は11月6日(日)に行われる市民文化祭(体育の部)の剣道大会に向けて稽古しています。昨年優勝している大会なので、今年も優勝を狙います。



相手のすきをついて面打ち



姿勢を意識して打ち込みの練習



秋元 走太 さん(5年生)

下総剣友会のメンバーは、学年を超えて仲が良いので、毎回稽古に来るのが楽しみです。

聴く人に寄り添った音色を

シナモン

私たち「シナモン」は、毎月第2・4火曜日に玉造公民館でコカリナを楽しんでいるサークルです。コカリナは木製の笛で、元はハンガリーの民族楽器です。20年程前、日本に紹介され、改良が重ねられ現在の形となりました。音はリコーダーに似ていますが、より柔らかい響きがします。サクラやクルミはソプラノ、ブナや秋田スギはバリトンなど、材質の木の種類によって音色が異なるのが面白いところ。初心者でも簡単に音が出せ、横に3つつなげたものもあり少人数でもハーモニーが楽しめます。ホイッスルほどの小さいサイズもあり、気軽に持ち歩きができる点、割れにくい点も気に入っています。現にこのサークルは、登山好きのメンバーが山でコカリナを吹きたいと思いついて入れたのがきっかけで、友人を誘い結成しました。



大きさはさまざま



強く吹くことで音が安定



コカリナのほのぼのとした響きが大好き

年に5回ほど、デイサービスの施設を訪問しボランティアで演奏を披露しています。利用者の皆さんに歌ってもらおう、思い出話の種にしてもらおうなど、演奏を機に和やかな時間を過ごしてもらおうことが、私たちの一番の喜びです。より楽しんでもらうために、紙芝居に合わせて演奏するなど、新たな表現にも挑戦しています。

レパートリーは童謡や流行した歌謡曲など、聴いた人が歌いたくなるようなものを中心に100曲以上。今はボランティアのために「もみじ」「里の秋」「リングの唄」など秋を感じさせるものを練習しています。練習ではメンバーの一人が歌うのに合わせてコカリナを吹き、歌いやすさを確認しながら変化をつけています。これからも、聴いてもらう人と一緒に楽しむという気持ちで、コカリナの素朴な音色を届けていきたいです。

スクスクのびのび



みおり 石毛美織ちゃん(4歳)玉造

4歳になりました。元気いっぱいのお美織です!



みつぎ 沖原光姫ちゃん(4歳・上)加良部
まさき 真騎くん(1歳)

弟ができ、2人で仲良く遊んでいます。



ふうか 鈴木芙果ちゃん(4歳・左)美郷台
しゅうと 柊禱くん(1歳)

弟大好き!お姉ちゃん大好き!時々けんかもするけど2人ともいつもべったりです。

このコーナーには市内在住で5歳までのお子さんの写真を掲載しています。お気に入りの1枚が撮れましたら、ぜひお寄せください。

- 応募方法 お子さんの写真に住所・氏名(ふりがな)・生年月日・親の名前・電話番号・30字程度のコメントを添えて広報課へ
- 応募先 〒286-8585 花崎町760 成田市役所広報課
- 問い合わせ 広報課 ☎20-1503